

こころ寄り添う さいたまスタイル

子どもたちの未来へつなぐ新しいカタチ

ICT教育の実現に向けて、一人一台の端末環境を

令和元年12月、『安心と成長の未来を拓く総合経済対策』（令和元年12月閣議決定）において、

●学校における高速大容量の校内通信ネットワーク環境（校内LAN）の整備を推進

●義務教育段階において、令和5年度までに、全学年の児童生徒一人ひとりがそれぞれ端末を持ち、十分に活用できる環境の実現

を目指すこととし、事業を実施する地方公共団体に対して、国として継続的に財源を確保し、必要な支援を講ずることとする。あわせて、教育人材や教育内容といったソフト面でも対応を行うとされたことを踏まえ、萩生田文部科学大臣を本部長とする「GIGAスクール実現推進本部」が設置された。

また、萩生田文部科学大臣からは、『子どもたち一人ひとりに個別最適化され、創造性を育む教育ICT環境の実現に向けて』令和時代のスタンダードとしての「一人一台端末環境」と



いつタイムルのメッセージが発表された。新たな社会、Society5.0時代を生きる子どもたちのため、児童生徒一人一台端末とクラウド活用、それらに必要な高速通信ネットワーク環境の実現「GIGAスクール構想」の導入を含む、ハード・ソフトの両面からの教育改革に取り組みといった内容だ。

現在、私たちの住む「さいたま市」も、令和時代の学校教育スタンダード「さいたま市GIGAスクール構想」の実現に向けて大きく動いている。

■ 私たちの住む

「さいたま市」の動向

さて、私たちの住む「さいたま市」の動向はどうだろうか。

当初、GIGAスクール構想の導入期限は令和5年度だったが、コロナ禍によって令和2年度末までと早まった。さいたま市教育委員会では「さいたま市GIGAスクール構想推進本部会」を発足し、「さいたま市GIGAスクール構想」を進めている。その一環として、民間からICTの専門人材を募り、教育のプロフェッショナルとICTのプロフェッショナルが連携し「さいたま市GIGAス

クール構想」を推進している。民間から専門の人材を募ってGIGAスクール構想を推進するのは、全国的に見ても珍しいケースと言える。

■ 「さいたま市GIGAスクール構想」実現に向けて

新型コロナウイルス感染拡大の中で「GIGAスクール構想」が急激に加速化した。

●令和2年3月、突然の学校の臨時休業を受け事態は一変したことに、子どもたちの学びが止まってしまった

●文部科学省は、学校の臨時休業等の緊急時においても、ICTの活用により全ての子どもたちの学びを保障できる環境を早急実現するよう指示

●国の緊急経済対策による補正予算により「GIGAスクール構想」の加速化が現実のものとなる

今後また、事態が急変しても子どもたちの学びを止めないために、「一人一台端末と高速大容量の通信ネットワークを令和5年度内整備」↓
『令和2年度内整備』と変更。

突然の学校臨時休業

突然の臨時休業により、さいたま市の市立学校では次のような取組が行われた。

● 学習プリントの配布や家庭訪問の実施

● 子どもたちの心を支える「心のサプリ」の配信

● 図書館、博物館、美術館等生涯学習施設からの「学びの玉手箱」の配信

● 約6000人の教職員作成のデジタルコンテンツ「スタディエッセンス」の配信

それらの結果、すべての子どもたちの「学びの保証」ができたとは言えなかったのではという課題が見えてきた。



「GIGAスクール構想」の実現の加速化

現在、さいたま市教育委員会は、「さいたま市GIGAスクール構想」の実現のため急速に、そして確実に歩んでいる。

● 教育委員会とICTスペシャリストの方々のタッグによる「さいたま市GIGAスクール構想推進本部会」の結成

● ICTスペシャリストの方々の力を

借りして、管理職、情報化推進教員への意図的計画的な研修の実施

● 各学校の教育DX（デジタルトランスフォーメーション）を推進していくため、各校で活躍するエバンジェリストの育成
などに取り組んでいる。

※エバンジェリストとは…伝道者の意。
ICT活用をひろめ、強く推進する者

「さいたま市GIGAスクール構想」の実現に向けて

令和2年11月18日、さいたま市立教育研究所研修ホールにて、さいたま市PTA協議会（正副会長、常任理事）とさいたま市教育委員会による意見交換会が開催された。テーマは「さいたま市GIGAスクール構想」の実現に向けて」だ。



さいたま市PTA協議会 岡野育広会長



さいたま市教育委員会 竹居秀子生涯学習部長

コロナ禍でGIGAスクール構想の導入が令和2年度末に早まったことで、保護者の立場から見ても、現在のさいたま市のICT教育においての進捗状況は大変気になるところである。ICT教育の概念、環境の整備状況、現段階でのさいたま市としての課題など、参加者それぞれが色々学びたい、知りたい思いを抱いた中での開催となった。

最初に、「さいたま市GIGAスクール構想について」という題目で、さいたま市教育委員会学校教育部 教育研究所 参事兼所長 玉川徹様より、文部科学省の資料も用いてお話をいただいた。

まず、日本の学校のICT環境整備状況は脆弱であるとともに、地域間での整備状況の格差が大きい危機的状況であることを知らされた。平成31年3月現在、教育用コンピュータ1台当たりの児童生徒数は、全国平均が5.4人という調査結果が出ている。そして、学校の授業におけるデジタル機器の使用時間は、OECD（経済協力開発機構）加盟国の中では最下位ということだ。

日本の子どもたちの「学校外」でのICT使用は、「学習以外」に比重がある。学校外でのICT利用は、「学習での使用」がOECDの平均以下、「学

子どもたち編 臨時休業“中”に思ったこと…

- 😊 臨時休業になった時は嬉しかったが、友達と会えなくてつまらない。
- 😊 家族で一緒に遊ぶ時間が増えたのがうれしい。
- 😊 毎日お父さんがたくさんのお仕事を頑張っていると思わなかった。家に居てくれるのは嬉しいので応援したいと思った。
- 😞 間近に迫っていた館岩に行けなくてショック。
- 😞 部活も新人戦での敗退から学総を目標に頑張ってきたのに、全てなくなってしまい悲しさやつまらなさを感じた。
- 😞 オンライン授業は退屈。勉強方法に悩んだ。対面授業の方が良い。
- 😞 臨時休業になるほど世界中が大変になっているんだなと思った。

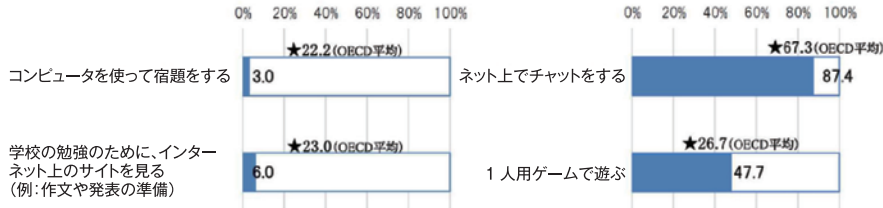


習以外での使用」がOECD平均以上だという。日本の子どもたちは学習にICTを活用していないという結果が浮き彫りとなった。

子供の学校外でのICT使用は「学習外」に比重

✓ 学校外でのICT利用は、学習面ではOECD平均以下、学習外ではOECD平均以上

● 学校外での平日のデジタル機器の利用状況 (青色帯は日本の、★はOECD平均の「毎日」「ほぼ毎日」の合計)



*文部科学省 GIGA スクール構想の実現へより抜粋
https://www.mext.go.jp/content/20200625-mxt_syoto01-000003278_1.pdf

(出典: OECD生徒の学習到達度調査 (PISA2018) 「ICT活用調査」)

そうして令和元年12月、子どもたち一人ひとりに個別最適化され、創造性を育む教育ICT環境の実現に向けて、文部科学大臣を本部長とする「GIGAスクール実現推進本部」が設置された。

ICTを含む様々なツールを駆使して、各教科等での学びをつなぎ探求するSTEAM (※ Science, Technology, Engineering, Art, Mathematics) 教育を日本は目指しているが、我がさいたま市に至っては、サッカーのまちさいたま市らしく、Sports (スポーツ) を加えた、「STEAM教育」を推進していくとのこと。そして、実社会にある課題と向き合い、新しい価値を生み出すことができる思考力の育成を目指している。教育のプロフェッショナルとICTのプロフェッショナルが連携して推進する「さいたま市GIGAスクール構想」の実現に大いに期待したい。

第2部では、参加者が一人一台タブレットを使用し、実際にICTを活用した模擬授業ということで、漢字の書き取りを体験させていただいた。操作方法も分かりやすく、少しのミスへの指摘や、間違えた問題への反復練習など、「すぐにでも」「どの教科でも」「誰でも」使えるICTと謳っている

だけあり、その使用方法には限りない可能性を感じることができた。



ICTを活用した模擬授業の様子



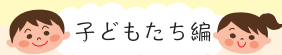
質疑応答の様子

最後に

ICT教育時代はもうスタートを切っています。Society 5.0時代を生きる子どもたちのために、さいたま市教育の未来図を、私たち保護者も一緒に描いていきましょう！



集合写真 ※撮影時のみマスクを外させていただきました。



子どもたち編

臨時休業“後”に思ったこと…

- 😊 LINEで友達と会話することもあったので、久しぶり感はなかった。
- 😞 マスクで表情が分かりにくかった。
- 😊 部活動が出来て嬉しい。活動の時間が短いからラッキーと思った。
- 😊 家に居るのも楽しいけれど、学校に行くと先生や友達と会話が弾んで更に楽しい。
- 😞 楽しみにしていた給食も、お友達とお話しながら食べられないから寂しい。
- 😞 学校が始まったらいつも通りに戻ると思ったのに、校内の移動の制限や出来ない事や我慢しなければならない事が多くなった。感染への不安。
- 😊 マスクでの鬼ごっこが苦しかったけれど楽しかった。
- 😞 夏はマスクが暑くて大変。夏休みが短くなると聞いて残念だった。
- 😞 せっかくお友達が出来たのに、おうちに遊びに行けないのはつらい。

【緑区】
美園北小学校
きたまる



【見沼区】
大谷小学校
「たけちゃん、のこちゃん」
2つのキャラクターを合わせて
「ニョッキーズ」



【桜区】
新開小学校
しびらっきー

臨時休業前後の思いを聞いてみました

コロナカノキズナ

学校の臨時休業期間での生活の変化

ウイルスは瞬く間に世界中に拡がり、日本国内においては、令和2年2月27日、当時の安倍内閣総理大臣から「全国全ての小学校、中学校、高等学校、特別支援学校に3月2日から春休みまで臨時休業を行う」よう要請があった。

さいたま市内の小中学校では3月2日から臨時休業となり、春季休業の開始前日まで休業が延長され卒業式や入学式も特別な形で行われ、新学期が始まって学校も臨時休業は続いた。

6月1日から分散登校が始まり、同月15日からようやく通常登校に戻った。しかし、成長期の子どもたちにとって約3カ月間にも及んだ学校の臨時休業による影響は甚大であった。家庭での自粛を余儀なくされ学校に通えない期間が長引き、子どもたちの生活習慣が乱れ運動不足や食欲低下、活力の低下が懸念された。今後成長期の子どもたちには心身ともに健康であるために、規則正しい生活習慣を取り戻し、感染対策しながらより多くの運動やコミュニケーションを増やし、

栄養バランスのとれた食生活を心がけ、アフターコロナの時代へ向けて食育を通じて子どもとのキズナをより深めていくことが重要である。

さいたま市では平成30年3月に第三次食育基本計画を策定。令和4年度までの5年間で実施していく。

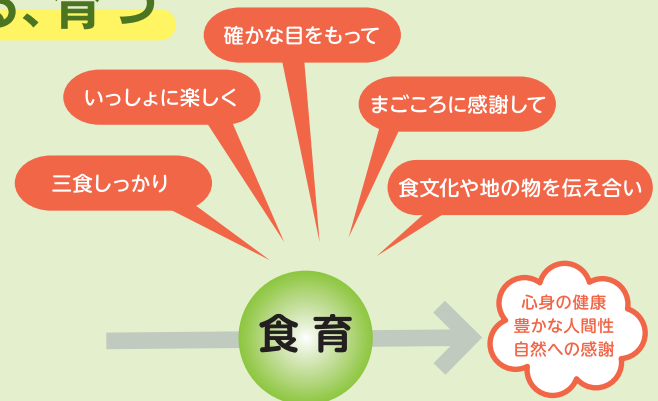
【「さいたま市」5つの「食べる」】をもとにコロナ禍においても食への関心を持ちましょう！食育の重点プロジェクトとして、①朝食の多様な意義、効果を理解し正しい食生活を維持する支援策「朝食」、②料理、食事もともにすることでコミュニケーションを育む「共食」、③家庭、学校、地域が連携しそれぞれの特性を活かした食育に取り組むための「協働」、これら3つに取り組んでいる。



さいたま市5つの食べるで育てる、育つ

- さ** 「3食しっかり」食べる
- い** 「いっしょに楽しく」食べる
- た** 「確かな目をもって」食べる
- ま** 「まごころに感謝して」食べる
- し** 「食文化や地(じ)の物を伝え合い」食べる

「さいたま市 5つの『食べる』」を食育の目標としてかかげられている。



保護者編



臨時休業“中”に思ったこと…

- ✓ 勉強を見たり、お手伝いや遊び、料理を一緒にしたり、団欒にもなり絆を感じた。
- ✓ 規則正しい生活を心掛けたが、オンライン学習で、時間に縛られない生活になった。
- ✓ オンライン学習が通常になると家庭での取り組みに個人差があるので学力の差に不安。
- ✓ 遊びがゲームとYoutubeしかなく、助けられた面もあったが、お互いにストレスになった。
- ✓ 友達との仲を深めるチャンスもなく、いまだに友達とも慣れていない感じがある。
- ✓ 中3なので受験や中学最後の1年間がどうなってしまうのかとても不安。
- ✓ ステイホームによる運動量、体力低下が心配。怪我や故障が多かったように感じる。
- ✓ 給食がとにかく有難かった。
- ✓ ずっと家にいて退屈し、勉強もほどほどにしていました。友達と会えず寂しそうでした。
- ✓ 決まった時間に勉強することなど、親が常にそばについて声かけをしなければならない。



【大宮区】
芝川小学校
ホタルの助



【浦和区】
常盤北小学校
ひまりん

それぞれのコロナ

シトラスリボンプロジェクト

コロナ禍で生まれた差別、偏見を耳にした愛媛の有志が立ち上げたプロジェクトです。愛媛特産の柑橘にちなみ、シトラス色のリボンや専用ロゴを身につけて、

「ただいま」「おかえり」

の気持ちを表す活動を広めています。リボンやロゴで表現する3つの輪は、**家庭と学校と地域**です。



シトラスリボンプロジェクト・HP



ただいま おかえりって言いあえるまちにみんなで広げよう、シトラスリボンプロジェクト



Citrus Ribbon
PROJECT

新型コロナウイルス感染者や濃厚接触とされた方々へのいじめや偏見は決してあってはならない事です。私たちは「**恐れるべきはウイルスであって人ではない**」ということをし、子どもたちのそばにいる大人（PTA）が正しい知識と行動で示す事が差別をなくす第一歩であると考えます。

さいたま市PTA協議会はシトラスリボンプロジェクトに賛同しています

コロナ禍で家庭の時間を楽しむ工夫

withコロナ時代となり、多くの家庭でも様々な自粛を余儀なくされた中で、「新しい生活様式」を取り入れた生活スタイルもあった。

アウトドアスタイルを取り入れた食事として、自宅の庭やバルコニーでバーベキューをしたり流しそうめんをしたりと子どもたちと共に楽しんだ。

また、ホットプレートを利用して子どもと保護者と協力し合い様々な料理を作ってみたりした。食べる力は生きる力を育む、実際に料理を作って暮らしに役立つ輪を広げる学びにも結び付いた。

家庭内のコミュニケーションとして、自粛期間中は子どもの勉強を見てあげる時間ができたり、子どもとカードゲームを楽しむ時間も増えた。カードゲームでは子どもに勝つことが出来なくて残念だった。

コロナ禍でマイナス面ばかりが目立っているが、子どもたち含め家族と過ごす時間が増え“キズナ”が深まるというプラスの面もあった。

(あるPTA会長より)



保護者編



臨時休業“後”に思ったこと…

- ✓ 自宅で遊ぶ時間が増え、ゲームやYouTube 等を見る時間が休校後も減らなかった。
- ✓ 不安は消えることはないが、友達の話や学校での話をする様になり、笑顔が増えたのを実感した。
人が人と関わること、会話をすること、大きな意味があると思った。
- ✓ 家庭で子どもとの会話を増やすようにした。
- ✓ 子どもが学校に通える、当たり前と思っていた事が本当にありがたい事だと気付いた。
また、画面を見るだけの授業とは明らかに学習への集中力が違う。
- ✓ 部活動の時間や試合が制限されているので、子ども本人は頑張り切れていないように感じた。
- ✓ 感染を防止するためにどうすればよいか、逆境に負けず知恵を出し合い行動してほしい。
- ✓ 学校生活を新しい生活様式に切り替える事に馴染めず違和感を感じた。

【岩瀬区】
太田小学校
太たん



【緑区】
道祖土小学校
うさりん

臨時休業前後の思いを聞いてみました

三行詩コンクール

優秀作品集

～家庭で話そう！ 我が家のルール・家族のきずな・命の大切さ～

小学校の部

※敬称略



さいたま市PTA協議会会長賞

ソーシャルディスタンス
体のきよりは2m
心のきよりは0m

さいたま市立東岩槻小学校
6年 内藤 美羽



さいたま市教育長賞

さいたま市立大砂土小学校
4年 田村 果凛



優秀賞

さいたま市立植水小学校
4年 伊藤 祇穂



さいたま市立小学校校長会会長賞

さいたま市立大久保東小学校
1年 青野 真尋



優秀賞

さいたま市立大門小学校
1年 岡田 はるか

中学校の部



さいたま市PTA協議会会長賞

悩みごと隠して
「ただいま」言ったけど
「何かあったでしょ？」
もう気付かれた

さいたま市立大宮八幡中学校
2年 岩崎 真羽



さいたま市教育長賞

さいたま市立指扇中学校
1年 吉元 陽南



優秀賞

さいたま市立浦和中学校
3年 五十嵐 はるか



さいたま市中学校長会会長賞

さいたま市立馬宮中学校
3年 中野 美歩



優秀賞

さいたま市立尾間木中学校
2年 櫛引 柚子空

一般の部



さいたま市PTA協議会会長賞

つらいときも、うれしいときも
見守っている人がいる
だからみんなに分けてほしい
あなたのきもち

さいたま市立美園小学校
一般 和田 広樹



さいたま市教育長賞

さいたま市立慈恩寺中学校
一般 藤井 秀人



さいたま市中学校長会会長賞

さいたま市立蓮沼小学校
一般 村上 尚子



さいたま市立小学校校長会会長賞

さいたま市立与野南小学校
一般 鈴木 智美



優秀賞

さいたま市立片柳小学校
一般 市村 絵理香



先生たち編



臨時休業“中”に思ったこと…

- ✓子どもがいない学校は、とても寂しいものであった。
- ✓オンライン学習について、理解度を確かめられず不安だった。
- ✓対面授業ができないもどかしさ。ご家庭も負担だったのでは。
- ✓見えない不安の中、卒業式を行えたが、保護者の方には出席いただけなかったことは残念でした。
- ✓これまでの「当たり前」がいかに大事な時間であったのかを思い知らされた。
- ✓子どもたちは元気になっているのか、これから休校が長引いたらどうなるのか
- ✓新年度の始まりの時期だったので教員の異動や新学年のスタートが通常通りできず、児童たちや保護者の心身の健康や不安が心配でした。



【桜区】
大久保小学校
大久保レンジャー

【西区】
ひまわり
特別支援学校
リオン



【見沼区】
東宮下小学校
ひがしみやしたん

それぞれのコロナ

令和2年度 日本PTA年次表彰・広報紙コンクール表彰



日本PTA団体表彰

- 文部科学大臣表彰 大宮東小学校PTA
- 文部科学大臣表彰 指扇小学校PTA
- 日本PTA全国協議会会長賞(団体) 上落合小学校PTA
- 日本PTA全国協議会会長賞(団体) 見沼小学校PTA



※撮影時のみマスクを外させていただきました。

日本PTA会長表彰(個人)

- 伊藤 桂子 さいたま市PTA協議会前副会長
- 今川 夏加 さいたま市PTA協議会前副会長
- 合谷 竜一 さいたま市PTA協議会前副会長
- 田中 絵里 さいたま市PTA協議会前副会長

日本PTA全国協議会広報紙コンクール受賞

- 日本教育新聞社 社長賞
..... 八王子中学校父母と教師の会「さいたま八王子」
- 教育家庭新聞社 社長賞
..... 中島小学校PTA「つなぐ」
- 佳作
..... 常盤小学校PTA「ときわ」
- 佳作
..... 太田小学校PTA「やまぶき」

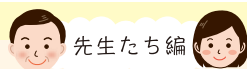


Topics

学校キャラクターの紹介!

今回「それぞれのコロナ」コーナーにおいて皆様の癒しになればいいなと思い、各学校のキャラクターを紹介しました。

紙面の都合上等で、一部のキャラクターの掲載になりましたことご了承ください。



先生たち編

臨時休業“後”に思ったこと...

- ✓ 縮小した取り組みの中で、子どもたちの臨機応変な順応力に助けられた。
- ✓ 対面授業が出来る喜びと、顔を合わせて授業した方が、生徒も集中して出来ると感じた。
- ✓ マスクで顔の表情が見えず寂しさも感じた。
- ✓ 1つの脅威が我々の生活を激変させてしまうことと、この難局を打破するために何が出来るのか、教育活動では何が出来るか、いろいろ考えました。
- ✓ 登校初期段階で児童全員に面談を実施した。家族以外の人とのかかわりが絶たれた状態の子どもたちに寄り添い、共感することに努力する必要があるがあった。
- ✓ 分散登校での少人数学習では、生徒一人ひとりに指導がしやすく良かったと思う。
- ✓ 生徒一人ひとりが、感染を拡大させないように、クラスや委員会などで考え行動している。
- ✓ 子どもたちの元気な声と笑顔が学校に戻って本当にうれしかった。
- ✓ 子どもたちの健康管理はもとより、自身(先生)の健康管理にも気を使った。

【浦和区】高砂小学校 歯っぴーちゃん



【中央区】与野本町小学校 ほんまっちゃん

臨時休業前後の思いを聞いてみました

令和2年度事業報告

4月	広報紙コンクール 役員研修会(中止)
5月	広報紙づくり講習会(中止)
6月	定期総会(書面) 懇談会(中止) (公社)日本PTA全国協議会定時総会(書面)
7月	役員セミナー(中止)
8月	館岩少年自然の家視察環境整備(中止) (公社)日本PTA全国研究大会富山大会(中止) (公社)日本PTA全国協議会臨時総会 広報紙発行
9月	指定都市情報交換会広島大会(次年度へ延期)
11月	関東ブロックPTA研究大会とちぎ大会(動画配信) 役員研修人権講演会(動画配信) 教育委員会意見交換会
1月	教育委員会懇話会 PTA活動総合補償制度説明会(動画配信)
3月	広報紙発行

「Withコロナ」対応と対策 冊子を発行しました。(9月)

さいたま市PTA協議会では「Withコロナ」対応と対策～コロナと向き合うPTA活動～と題し、新型コロナウイルス感染症について、今わかってること、消毒の方法やPTA活動での注意点などをまとめた冊子を発行し、9月に各校3部配付させていただきました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の取組みは、各校PTAでも徹底しているが、感染リスクをゼロにする事は残念ながらできない、保護者として学校や子どもたちのために、今出来る事は何か、子どもたちが安心して生活するために出来る事は何かを考え、この冊子をPTA運営の参考として役立てていただきたい。



「Withコロナ」対応と対策
～コロナと向き合うPTA活動～より



さいたま市PTA協議会

「児童・生徒ワイド補償制度(こども総合保険+自転車総合保険)」

- 第一次締切日：3月25日 補償期間 2021年4月1日～2022年4月1日
- 第二次締切日：4月20日 補償期間 2021年4月25日～2022年4月1日

本広告は制度の概要のみを記載したものです。ご加入に際しては重要事項説明書をよくお読みください。不明な点等がある場合には代理店までお問い合わせください。

新型コロナウイルス感染症に対応!!

特定感染症補償、病気の補償は、
新型コロナウイルス感染症も補償の対象となります。

埼玉県自転車条例
さいたま市自転車条例
に対応しています!

団体割引等適用により
保険料が割安!

自転車事故等による損害賠償責任も
無制限で補償

※ご家族全員が対象 ※国外は3億円まで補償となります。

示談交渉サービス*付き!

小学5年男子児童の
自転車衝突で母親に
約9,520万円の
賠償命令(神戸地裁判決)

*示談交渉を行う場合は、被保険者
および被害者の同意が必要です。
国内のみのサービスとなります。

ケガの補償
24時間補償で安心!

- ◆ 学校内でのケガはもちろん、休日も含め
24時間ケガを補償!
- ◆ 地震等によるケガも補償!
- ◆ 細菌性食中毒、ウイルス性食中毒や熱中症
による死亡・後遺障害・入院・手術・通院も
補償!

扶養者の方が事故で万一の際に
育英費用を補償

高校3年間と大学等の合計で
約939万円の教育費がかかります!

出典:株式会社日本政策金融公庫
「教育費負担の実態調査結果」(令和元年度)

プランによって補償項目が異なる場合がありますので、詳しくはパンフレットをご確認ください。

取扱代理店・扱者

AIGパートナーズ株式会社
さいたま支店

〒330-0846 さいたま市大宮区大門町3-54
TEL 0120-991-341(通話料無料)

(受付時間:9:00～17:00 土、日、祝日、年末年始を除く)

〈募集締切日〉

第一次締切日：3月25日 投函締切
補償期間 2021年4月1日～2022年4月1日

第二次締切日：4月20日 投函締切
補償期間 2021年4月25日～2022年4月1日

詳しくはパンフレット等をご確認いただくか、
取扱代理店・扱者までお問い合わせください。

〈引受保険会社〉

〔幹事会社〕 **AIG損害保険株式会社**
担当支店：埼玉支店

〒330-0846 さいたま市大宮区大門町3-54
TEL:048-641-4050

〔非幹事会社〕 東京海上日動火災保険株式会社
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

S-210122(2022-01)